

まちのできごと

大豊町公式facebookにも、町のできごとが掲載されていますので、ご覧ください。

平成24年度全国民生委員児童委員連合会会長表彰受賞

大豊町民生委員協議会です。

日頃は、民生委員活動へのご支援・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、このたび次の方々が、民生委員・児童委員（主任児童委員）として17年間の永きにわたる地域福祉活動の功績により、永年勤続民生委員・児童委員表彰を全国民生委員児童委員連合会会長から表彰状が授与されました。

住民の皆様におかれましては、今後とも地元民生委員へのあたたかいご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

民生委員・児童委員 江間千恵さん(本村)

主任児童委員 浜田豊高さん(日浦)

問い合わせ先…大豊町社会福祉協議会内大豊町民生委員協議会

☎ 973-1200



定福寺「本堂」「庫裏（くり）」が登録有形文化財に

観光資源などとして活用しながら文化財の保護を図る制度として始まった「登録有形文化財」に、定福寺の「本堂」と「庫裏」が登録されました。

724年の創建と伝えられている定福寺は、安永の頃火災にあい、1779年に土佐藩9代藩主山内豊雍により本堂が再建されました。各面の一部に棧唐戸を吊る他は横板張りとし、閉鎖的な構えとなっています。

庫裏は、明治18年の火災で焼失しましたが、1857年（安政4）に建造された石堂の朝倉家の屋敷を、吉野川を利用して運び移築しました。東側の旧土間に大黒柱を残すなど、大型民家の名残を伝えています。



定福寺本堂



定福寺庫裏

大豊建築協会清掃活動、地域交流活動

12月15日、大豊建築協会による清掃活動が行われました。

協会では毎年高齢者の家のボランティア作業など、さまざまな活動を行っていますが、今回は町内で不法投棄された産業廃棄物の撤去を行いました。



自転車や冷暖房用保温材、冷蔵庫など、雨の中軽トラ3台分の産業廃棄物が山中から集まりました。

また、12月28日には地域交流活動として、シシ汁や餅つきの実演販売を行いました。「正月用に」と、多くの方が買っていました。

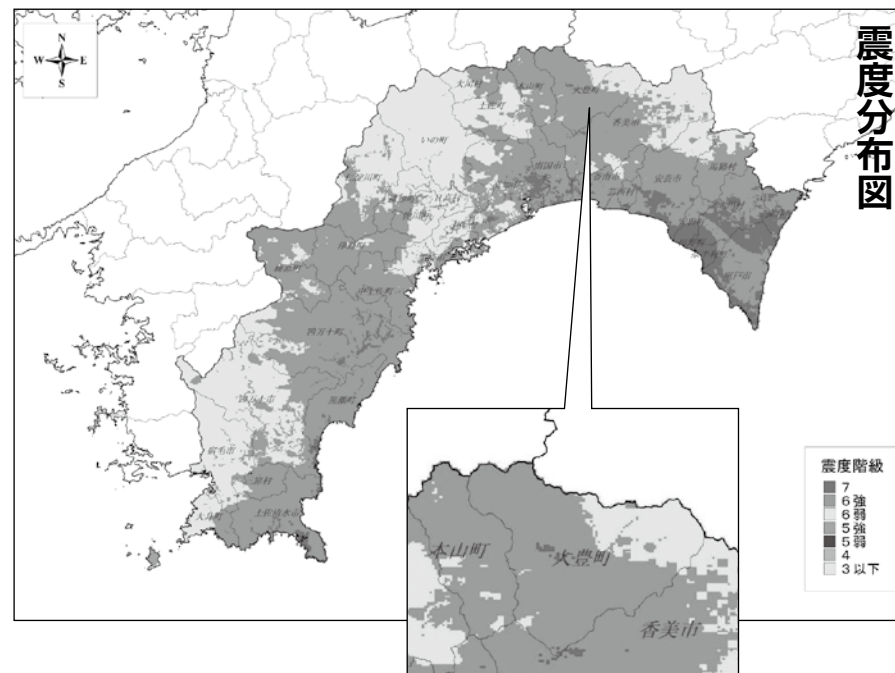


地震を「正しく恐れる」ために

南海トラフの巨大地震による震度分布予測

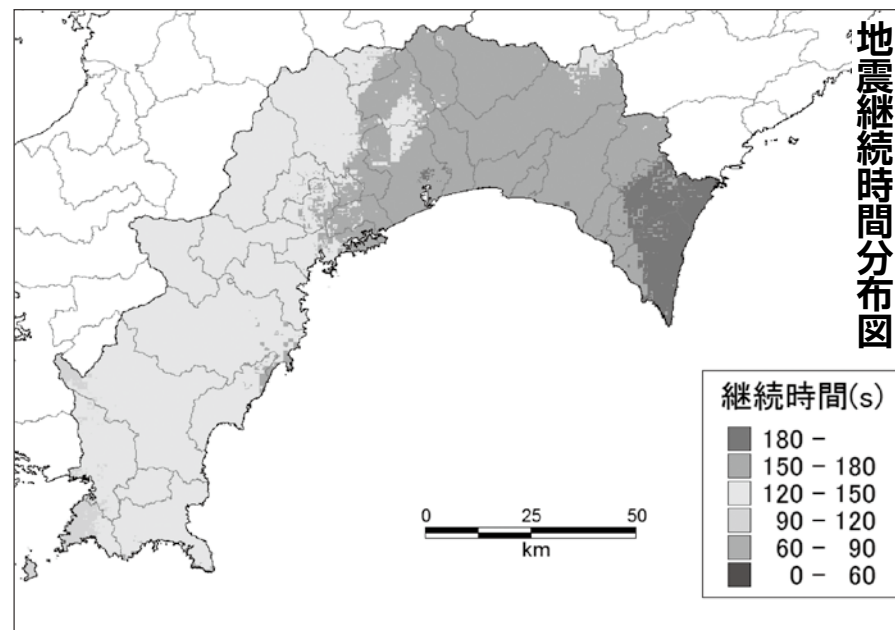
高知県では、平成24年8月29日に内閣府が公表した最大クラスの地震をもとに、最新の地形データや構造物データを反映した精緻な推計を行うことにより、震度分布を推計しました。

震度分布図



どのくらい揺れが強いのが分かります。大豊町は、震度6弱〜7の揺れが予想されます。

地震継続時間分布図



体に感じる揺れ（震度3程度）から強くなり、再び震度3程度に落ち着くまで、どのくらいの時間なのかを示しています。大豊町は、2〜3分の時間が予想されます。

南海トラフ巨大地震による揺れの対策を具体的に進めるためには、対象となる地震がどの程度のものなのか、具体的なイメージを持つ必要があります。

そのため、東日本大震災で得られた最新の知見に基づき、現時点で最大クラスと思われる地震についての想定を行いました。最大クラスの地震の発生確率は極めて低いものの、こうしたことも起こり得るということも念頭に置いておく必要があります。ただ、地震はこの想定通りに起こるとは限りません。また、いつ起こるのかについても現在の科学をもってしても正確には分かりません。

想定はあくまで可能性の一つであることを認識していただく必要があります。

町民の皆さまには、いたすらに怖がることなく、かといって油断することもなく、地震の特性を正しく理解をし、きちんと備えをしていただきたいと思います。

「正しく恐れる」ことがとても重要だと考えています。

大豊町では今回の予測をもとに、私たちがやらなければならないことを、これから皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

※このページは「高知県版第2弾南海トラフ巨大地震による震度分布・津波浸水予測」資料より抜粋させていただきました。